

平成 29 年 7 月 29 日

## 人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

## 記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	セレン充足度と甲状腺ホルモンの関連性の検討
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 研究所 環境影響部門/消化器・内分泌科 川井 正信
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2016年12月31日までに当センター消化器・内分泌科を受診し、血中セレン濃度を測定したことがある患者を対象とする。
研究期間	研究実施許可後～2020年3月
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	長期に中心静脈栄養あるいは経腸栄養剤を使用している患者には、セレン欠乏の大きなリスクがあります。また、セレンの欠乏は甲状腺機能を低下させ、発育・発達に影響を及ぼす可能性があります。そこで、本研究では、長期に中心静脈栄養あるいは経腸栄養剤を使用している患者におけるセレン濃度、甲状腺ホルモン値、そして発育の関連性を検討します。方法は、診療録に記載されている情報、検査結果（血液検査結果）をもとに対象患者のセレン濃度と甲状腺機能および発育の関連性を評価します。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	本研究では、4期に中心静脈栄養あるいは経腸栄養剤を使用している患者を対象とし、通常の診療で得られた血液検査所見、診察所見を解析します。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 消化器・内分泌科 川井 正信 電話 0725-56-1220 (代表)